

## 校長・副校長向け研修事後アンケート

### ○本日の研修内容について理解できましたか。

役職	よく理解できた	だいたい理解できた	あまり理解できなかった	まったく理解できなかった
校長	51.1%	48.9%	0.0%	0.0%
副校長	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%
総計	62.7%	37.3%	0.0%	0.0%

### ○研修における「対話」の時間は、自校の校務DX推進の参考になりましたか。

役職	とても参考になる	参考になる	あまり参考にならない	全く参考にならない
校長	19.1%	59.6%	19.1%	2.1%
副校長	44.4%	54.0%	1.6%	0.0%
総計	33.6%	56.4%	9.1%	0.9%

### ○Copilotによる記述分析（記述全般に対する分析）

【ポジティブの代表的な記述例】
他校の実践例や成功例を共有する場があるとありがたい。現場でできることは進めていきたい。
教員が授業づくりに集中できるよう、ICT支援員の配置を希望。校務DXが進むことで教材研究の時間が増える。
教育委員会の熱意を感じた。研修動画をSPOに格納して、必要な時に見られるようにしてほしい。
AI活用の研修会を希望。具体的な事例や操作方法を学ぶことで活用の幅が広がる。
時短につながる具体的な活用内容がありがたい。

【ネガティブの代表的な記述例】
出退勤や休暇申請がPC化されたが、操作に慣れておらず戸惑いが多い。
PCの入れ替えに伴い、操作方法や設定に不安がある。
システムの変更が頻繁で、現場での混乱が生じている。
研修内容が抽象的で、現場での活用に結びつきにくい。
ICT活用に対する支援が不足しており、教職員の負担が増している。

【ニュートラルの代表的な記述例】
今回の研修で新しい情報を得られたが、今後の活用方法は検討が必要。
校内での情報共有の仕組みが整っていないため、改善の余地がある。
他校との交流は有意義だったが、継続的な場があるとより良い。
校務DXの方向性は理解できたが、実際の運用には課題が残る。
教職員の意識改革が必要だと感じたが、具体的な方法は模索中。

### ○Copilotによる記述分析（役職別）

- ・校長層は、DX推進の「理念・方向性」に関する記述が多く、組織全体のマネジメント視点が強い。
- ・副校長層は、校務DXの「実装・運用」に関する具体的な課題や改善提案が中心。

### ○Copilotによる記述分析（校種別）

- ・小学校・中学校ともにポジティブな感想が多数を占めている。
- ・中学校ではニュートラルの割合がやや高めで、慎重な評価や中立的な意見が多い傾向がある。
- ・小学校ではポジティブが優勢で、研修や取り組みに対して前向きな反応が多く見られた。